

軟石ころころ、親しんで



もっと、ころころ
押して、ころころ

3月8日、石山地区町内会連合会が、地域の子育てを応援しようと「石山ころころ交流会」を開催。会場となった石山児童会館には親子24組と地域の方など計85人が集まりました。

ふれあいゲームの大玉転がしリレーでは、幼児が自分より大きなボールを力いっぱい転がしました。また、地域の方から石山地区や札幌軟石の歴史を教わったり、南食生活改善協議会の方々が作った「コロコロ蒸しパン」を食べながら、会話を楽しんだりして地域の交流を深めました。

蒸しパン
おいしいぞう!



オープン祝い、会場びっしり

2月14日にオープンしたすみかわ地区センターで初のイベントとなる「オープン記念コンサート」が2月28日に開催されました。この日初めて会場を訪れた皆さんは「立派な施設が出来たのね」とうれしそう。

会場を埋めた約300人の観客は、弦楽器が奏でる美しい音色に酔いしれました。



札幌交響楽団の方たちが演奏してくれました



美しい音色に、思わずうっとり

私たちと一緒に祝いましょう

3月1日、定山溪保育所の園児たちが、地域の老人クラブなどを招いて「おひなまつり」を行いました。おじいちゃん、おばあちゃんと一緒に、ひな人形にふんしたり、食事をしたりして楽しい時間を過ごしました。「子供たちから元気を分けてもらった」と、おじいちゃん、おばあちゃんは、とても喜んでいました。



ちらしずしを食べて会話も弾みました

防火の気持ち忘れません

一人ひとり
思い出を
かみしめて



3月9日、南区少年消防クラブ協議会の卒団式が行われ、小学4年生で入団してから3年間、街頭で防火チラシを配ったり、お年寄りに防火年賀状を送ったりと地域の防火に貢献してきた33人の団員たちに卒団証書が手渡されました。

「卒団しても防火の気持ちは忘れません」と頼もしく、中学生になっても、学んだことを胸に活躍してくれることでしょう。



3年間、よくがんばりました